

# 不買運動を始めます

現在、不買運動をしているところは「ダイユーエイト」「しまむら」です。今後、福島駅西口近くのある飲食店のボイコット運動を始めます。その店の名を知りたい方は当方までお問い合わせください。すでに、その店で飲食する者は動物虐待の片棒を担いだ者として世間から白い目で見られ始めています。それでもその店でランチを食べたり、飲みに行きますか？

## 不買運動をする理由



野良猫に無責任にエサを与えて不幸な命を増やし、不妊手術費を私へ出させている者があちこちにいます。エサを与えている者にとって野良猫だということは、私にとっても野良猫です。よって、私が去勢不妊手術費の肩代わりを生涯、続ける義務はありませんが続けています。福島でもトップレベルのボロ屋敷に住み、すでに3000万円以上の私財を投じてます。

法的にはエサを与えた時点で飼い主と見なされ、不幸な命を増やしてはいけない義務が生じます。だからといって野性化している野良猫を室内飼育にする義務はありません。

他人を妬むともっと不幸になる去勢不妊手術費を私に出させてシメシメと考えている者がいます。もっと悪質なものは、手術費を私に出させておいて、金持ちだと誤解して妬みます。他人を妬んで陥れようとするとますます不幸になります。



## 筋違い

当方のキャンペーンを利用して手術費を出した方でも、手術費を出したと自慢するのは筋違いです。当方が私財を投じているからこそ、一般料金の1/7ほどの破格でできるのです。

また、当方の甚大なる努力によって、手で捕まられない猫でも捕まえて去勢不妊手術ができたのです。

## 私がいなかったら どうなっていた？



無責任にエサを与える人の住む地域では猫が増え、周りから苦情が出て、エサあげをあげている人は、やむなくエサあげをやめるハメになります。そうすると一生、猫を裏切ったという罪悪感から逃れられなくなるでしょう。

野良猫が増えて社会問題になった場合、毒殺またはエサあげ禁止という残酷かつ不法な解決策しかないのです。事実、多くの地域でそういう不法な解決策が講じられ、その事実を黙殺してきたのです。



※行政は法律上、野良猫を捕獲して処分することはできません。

すべきことをせず、しなくても良いことをすると信用されません。心は簡単に見透かされています。

〒 960-8066 福島市矢剣町 11-3 星野節子 024-563-7650 (電話、ファックス)